



全日本自動車産業労働組合総連合会
会長 高倉 明 様

自動車総連第50回大会のご盛会を心よりお祝い申し上げますとともに、
連合運動へのご参画・ご協力に、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の影響を受けながらも、自動車産業の現場で懸命にご奮闘を重
ねておられる職場の皆さんや、組合員の声や悩みに真摯に向き合われる組
合役員の皆さんなど、自動車総連に集うすべての方に心より敬意を表する
次第です。

コロナ禍で、パート・有期・派遣などの雇用形態や「曖昧な雇用」で働
く仲間、あるいは女性や学生、外国人など、弱い立場の方ほど深刻な影響
が生じ、社会に潜む様々な不条理が露呈しています。雇用と生活保障のセ
ーフティネットの構築は喫緊の課題です。社会におけるコロナ禍での気づ
きを活かしていくことが不可欠です。

一方で、さらなる人口構造・産業構造の変化、カーボンニュートラルの
動向等、不確実な環境変化に適応しつつ、社会・経済の新たな活力を創り
出し、将来に希望の持てる社会へと結びつけなければなりません。

私たち労働組合も、時代に適合しつつ、ニューノーマルの新しい労働運
動への挑戦が求められます。団結や連帯の幅を広げ、多くの人とつながり、
「力」とすることが必要です。すべての働く仲間に向けた組織拡大・強化
の取り組みを通じて、集团的労使関係の価値を社会に広げていこうではあ
りませんか。

結びに、自動車総連に集う皆さんの、さらなるご奮闘と益々のご発展を祈
念し、連帯のメッセージといたします。ともに頑張りましょう！

2021年9月9日
日本労働組合総連合会
会長 神津 里季生